



学校だより

12月号(第02-10号)

令和2年12月25日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL:591-4183

一步一步でも

2020年が終わります。子どもたちにとっても、教職員はじめまわりの大人たちにとっても、大きな変化の一年でした。新型コロナウイルス対応で制約のある生活の中でしたが、高田中学校では毎日明るく元気な子どもたちの声が響き渡っていました。柔軟で、臨機応変で前向きな子どもたちに希望と力を感じ続けた一年でした。

体育祭・文化の部の高田祭、修学旅行、鎌倉校外学習、学年レク、生徒会、委員会活動、部活動にと、密を避け、内容を再検討し、工夫を凝らして実現につなげてこられたことは、子どもたちにとっても、そして私たち教職員にとっても、まさに「ピンチをチャンスに」の成功体験となりました。少しずつですが、小さな変容も感じられてきています。高田中学校は皆で成長しています。

来年度からは中学校では新学習指導要領がいよいよ本格展開となります。GIGAスクールも始まります。こちらは「ピンチを」ならぬ「チャレンジまるごとをチャンスに」。一步一步とはなりますが、失敗をしながらでも、それも勉強。めざすべき世界をきちんと理解しながら、目的をぶらさずに、社会に開かれた未来へつながるよりよい学びを模索していければと思います。主役は子どもたち。保護者、地域、学校外の多くの方と共に、その支えに感謝して、子どもたちとチャレンジできる、チャレンジするたか中であり続けたいと思います。

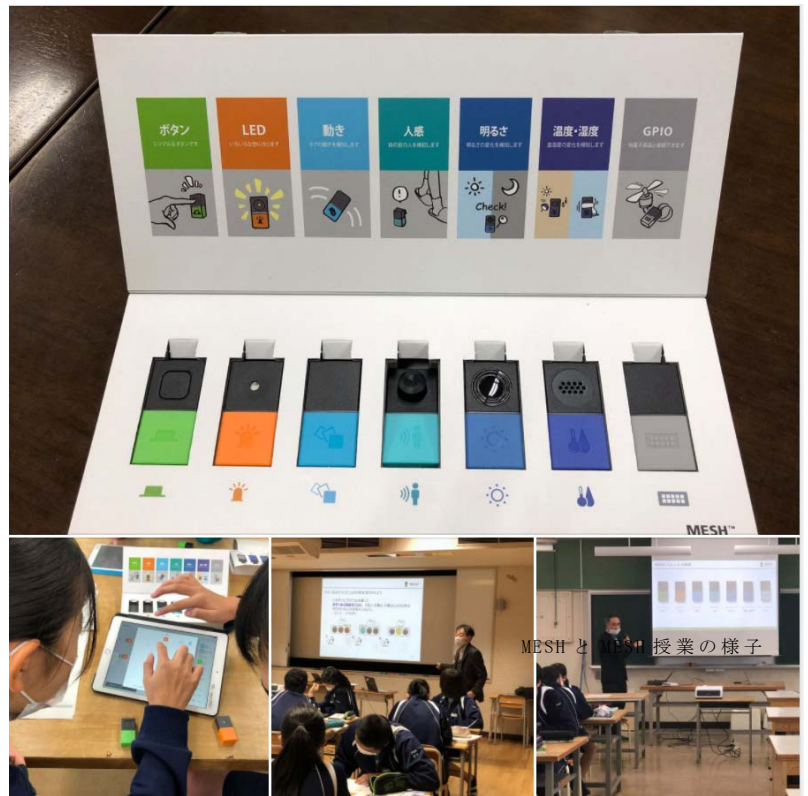


高田園で収穫された柚子です

【社会とつながる学び～めざせ未来のエンジニア?】

2年生の技術科ではソニービジネスソリューション(株)沢辺様(MESH 20台貸与ならびに授業支援)、IT経営コンサルタント東野様(Microbit授業づくりならびに授業支援)、横浜市ICTインストラクター他(授業づくりならびに授業支援)のプロのご協力を得て、3月の年度末まで各クラス10回のプログラミング授業づくりを試行していきます。

IOT(インターネットやセンサーによるやりとり)理解の導入として、冒頭の3回は見た目にもわかりやすいMESHで授業を行いました。ボタンを押して様々な色をつけたり、ピアノ音でドミソを奏でたり、人の動きと暗さを感知して「こんにちは」「こんにちは」などを挨拶させたりしました。順次処理、条件分岐処理、ループも学習しました。子どもたちは、iPadを操作してすいすいとプログラミングしていました。流石です。



順次処理、条件分岐処理、ループも学習しました。子どもたちは、iPadを操作してすいすいとプログラミングしていました。流石です。

【赤い羽根共同募金】

12月14日から16日の朝、寒波で寒い朝でしたが、福祉委員会さんが元気に赤い羽根募金を呼び掛けてくれました。よりよい社会を創るための働きかけと、それに、しっかり応えるたか中生たちでした。とてもたくさん募金が集まりました。お疲れ様でした。ありがとう。



赤い羽根募金活動の様子

【薬物乱用防止教室】

12月7日(月)に薬物乱用防止教育を行いました。「Just say NO!」を目標に、1年生は「喫煙の害と健康」、2年生は「未成年者と飲酒の害」、3年生は「薬物乱用の害と健康」についてVTRを見た後、脳の機能を低下させる、依存症になりやすいなどの体の影響について学び、改めて薬物の怖さを知りました。その後は勧められたときにどのように断るかを自分で考え、クラスで発表しました。とても楽しく活発な話し合いができ、絶対に未成年では喫煙・飲酒をしない、薬物には手を出さないを確認することができました。

【「社会を明るくする運動」標語看板】



「社会を明るくする運動」は非行や犯罪をなくし、明るく住みよい社会を築く全国的な運動です。その運動の一環である港北区標語コンクールに相澤莉紗さん（1年）と浅沼千優さん（1年）の標語が選ばれました。その標語の看板が本校と高田小学校の間を通る道路の南側交差点に設置されています。地域の将来を担う中学生としていろいろな面で貢献していきましょう。

【ありがとうございました。PTA 消毒ボランティア】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の一年となりました。今年は中学校でも手洗いとマスクの着用を心掛け、PTAの皆様で作製してもらった「たか中安心セット」を活用し、感染リスクを低減させるべく取り組んできました。12月22日には生徒が安心して、安全に学校生活を送れるようにとPTA事例研修の皆様とPTA活動エントリーをしてくださった保護者の皆様14名で特別教室を除く各教室の消毒を行っていただきました。各教室の全ての机とイス、スイッチ、ドアノブ、窓のカギ、黒板消し等をていねいに消毒してくれました。当初は教室のみの消毒とのことでしたが、ご厚意で階段やスロープの手すりや水飲み場も消毒してくれました。本当にありがとうございました。まだまだ予断が許されない状況ですが、感染症拡大防止に努め、「明るく、楽しく、前向き」な学校生活を送れるよう今後も取り組んでまいります。



【在宅避難に備えた家庭準備のお願いについて】

18日(金)、木工室の裏の室外機から火災が発生したとの想定で予告なしの避難訓練を行いました。予告なしの訓練でしたが、みな落ち着いて静かに速やかにグラウンドに避難できました。災害はいつ何時起きるかわかりません。高田中学校は地域防災拠点として、地域の方が避難できるように地域や区役所の方と準備をしています。しかし、避難生活は相当の「負担」を伴う上、スペースや備蓄物資にはどうしても物理的な限界があります。避難者受け入れ可能者数は物理的に1000名。今は密を避けるため約330名相当です。大地震、暴風雨などの災害時、自宅建物が危険でなければ可能な限り「在宅避難」生活を送るのも

有効な選択肢となります。このことは、避難訓練の際に子どもたちに伝えましたが、是非、一度、お子様と在宅避難に備えた家庭準備についてお話いただき、日頃から万が一に備えた準備をいただければと思います。

注：在宅避難の場合でも、高田中学校地域防災拠点に向いて、在宅避難する旨と人数などをお知らせください。地域 防災拠点では、在宅避難されている方の人数も集約して必要な量の物資の提供を災害対策本部に依頼します。

【その他】

- ①パナソニック教育財団様の実践研究校紹介ページで本校の取組が紹介されました。デジタル採点ツールである採点ナビ（教育ソフト(株)）を活用して採点時間の短縮とミス削減を図り、子どもに寄り添う時間の確保と授業の向上、そして自己研鑽につながることを目指しています。

(掲載)

パナソニック教育財団 12月10日

『横浜市立高田中学校 数日間かかっていた定期試験の採点を一日で終わらせることができるようになりました！♪』

- ②この度、児童生徒の新型コロナウイルス感染症に対する認識を広げ、正しい予防措置を学ぶことを目的に、教育委員会から新型コロナウイルス感染症を学ぶための映像資料の案内がありました。ご家庭でお子様と一緒に視聴いただき、家庭での感染予防の取組にお役立ていただければ幸いです。

映像資料 URL

<https://youtu.be/ojmeMWq4iII>

冬季休業期間中における学校閉庁期間についてのお願い

【高田中学校閉庁期間 令和2年12月28日（月）～令和3年1月5日（火）】

学校閉庁期間中は、通常の業務を行う担当職員が学校に不在となります。具体的には留守番電話対応になり、転出や転入の手続きや学割の発行などもできなくなりますので、ご注意ください。なお、冬休み中にお子様が発熱や新型コロナウイルス感染症（陽性）と診断された場合や緊急の場合については、横浜市教育委員会北部学校教育事務所（045-944-5978）に8時30分から17時00分の間におかけください。ただし12月29日から1月3日は委員会も電話が不通になりますので、1月4日にご連絡ください。

【冬休み後のお願い】

冬休み後は、従来通りコロナ感染症拡大防止対策を十分にとって登校してください。また本人以外でご家族にPCR検査等を受けることになった人がいる場合にも、受検前に必ず学校にご連絡ください。

なお、お子様の体調が優れない場合、特に発熱、かぜ症状、全身倦怠感（だるさ）、息苦しさがある場合は、無理することなく自宅で休養してください。お子様の健康で安全な学校生活には、ご家族みなさんでの健康管理が大切です。ご家族で体調の悪い方がいる場合にはより丁寧な健康観察をお願いします。

新年笑顔でお会いしましょう。よいお年をお迎えください。